

2025 年度
アイラブつくばまちづくり補助事業
活 動 事 例 集

つくば市

アイラブつくばまちづくり補助事業一覧・目次

ページ	団体名	補助額
	事業名	担当課
1	一般社団法人ネコスぺ事務局	100,000 円
	飼い主のいない猫の TNR 相談会	環境保全課
2	穏やかな地球環境を守る会	150,000 円
	地球温暖化問題にかかわるたまり場づくり事業	環境政策課
3	家族チーム化プロジェクト	98,000 円
	一日子どもお料理教室	生涯学習推進課
4	キラバイ音楽祭実行委員会	100,000 円
	キラバイ Fête de la musique	芸術文化推進課
5	Green つくば	68,000 円
	皮むき間伐体験会	鳥獣対策・森林保全室
6	けんがくまちづくり実行委員会	177,000 円
	けんがくハロウィン	市民協働課
7	障害のある若者のための音楽ワークショップ実行委員会	150,000 円
	障害のある若者のための音楽ワークショップ	障害者地域支援室
8	創作逢そうさくあい	50,000 円
	「星空の音楽旅～みんなと一緒に星空へ出発しよう」	芸術文化推進課
9	段ボールコンポスト普及会	150,000 円
	段ボールコンポストで SDGs 学校花だんづくり	環境衛生課
10	つくば子育て&教育サミット実行委員会	96,000 円
	つくば子育て&教育サミット 2025	教育総務課
11	つくば市谷田部地区区会連合会・研究学園支部	200,000 円
	つくばの魅力探究★研究学園ロゲイニング	市民協働課
12	つくばっこ健康推進委員会	64,000 円
	スポーツと食育でツナガル	農業政策課

アイラブつくばまちづくり補助事業一覧・目次

ページ	団体名	補助額
	事業名	担当課
13	特定非営利活動法人つくばいきものSDGs	200,000 円
	洞峰自然教室	環境保全課
14	とっておきのまちなか音楽会	150,000 円
	第4回とっておきのまちなか音楽会	障害者地域支援室
15	日中韓芸術展実行委員会	50,000 円
	第8回日中韓芸術展	芸術文化推進課
16	にわつくば	100,000 円
	「つくばの庭」を育む！学生と市民が創る、みどり豊かな地域共生プロジェクト	環境保全課
17	音色のまちづくり実行委員会	200,000 円
	Xmas Town2025	芸術文化推進課
18	Bluebonnet つくば	55,000 円
	Bluebonnet つくば	こども未来センター
19	松代おやじ会	150,000 円
	2025 松代まつり 未来への架け橋	市民協働課
20	まなびつくば	150,000 円
	つくば市の不登校・多様な学びの情報発信事業	教育相談センター
21	ゆっくり&やさしいシニアヨガ	50,000 円
	ゆっくり&やさしいシニアヨガ	健康増進施設いきいきプラザ
22	留学生と地域の市民をつなぐ交流会実行委員会	50,000 円
	留学生と地域の市民をつなぐ交流会	国際都市推進課
23	わわわやたべや伊賀七座	96,000 円
	つくば伊賀七まちかど動画大会	周辺市街地振興課
24	ワン博フェス	100,000 円
	ワン博フェス	環境保全課

(五十音順)

団体名 一般社団法人ネコスペ事務局

事業名 飼い主のいない猫の TNR 相談会

総事業費 168,244 円 補助金額 100,000 円 担当課 環境保全課

団体の活動概要

殺処分ゼロを目指して保護猫の譲渡会を定期的に行い、年間 100 匹以上の譲渡につなげています。定期的な TNR（捕獲して、不妊手術を施し、元の場所に返す）活動のほか、動物福祉の向上を目的とした「いのちの授業」等の啓発活動も実施しています。

事業内容

- 実施日 4 月から 2 月にかけて毎月 1 ～ 2 回、合計 13 回
- 実施場所 PUPPY つくば レンタルスペース、つくば市役所 ガレージ
- 対象者 つくば市民
- 内容 野良猫の餌やりをしている方や野良猫の増加に困っている方向けに、電話相談・対面相談会を実施し、手術・病院の手配や助成金案内、地域猫活動を支援しました。また、頭数に応じて自治会及びボランティアと協働して捕獲・搬送も行いました。

事業の成果

- 相談件数 26 件、TNR 頭数 146 匹、保護頭数 11 匹
- ネコスペ事務局は直接保護を行わない中間支援団体としての役割を明確化し、行政、ボランティア及び地域住民が関与しやすい形として調整役を担う体制を構築することができました。また、相談対応を行うことにより、抱え込みや孤立の抑制に効果がありました。さらに「つくば市動物愛護協議会」設立に向けた準備会を 12 月に立ち上げることができました。

今後の目標・展開

新たな会場でも保護猫譲渡会を開催し、TNR 相談会も同時に実施します。また、つくば市動物愛護協議会を設立し、行政、ボランティア及び地域住民が協働できる仕組みづくりを整備していきたいです。

担当課のコメント

飼い主のいない猫により困っている市民に対して相談窓口を設置することで、市民の繁殖制限活動への参加につながりました。今後も、飼い主のいない猫に起因する問題の解決策を、より多くの市民に周知されることを期待します。



団体名 穏やかな地球環境を守る会

事業名 地球温暖化問題にかかわるたまり場づくり事業

総事業費 182,338 円 **補助金額** 150,000 円 **担当課** 環境政策課

団体の活動概要

地球温暖化問題について、より多くの市民に理解を深めていただき、行動を促すことを目指しています。地球温暖化は喫緊の課題であるため、市民がこの問題への意識を高め、共に行動するための活動を行っています。

事業内容

- 実施日 5/31（土）、6/29（日）、8/30（土）、9/27（土）、10/25（土）、11/29（土）、12/27（土）、1/31（土）、2/28（土）
- 実施場所 つくば市民センター
- 対象者 中学生以上のつくば市民（市外の方も可）
- 内容 地球温暖化や環境問題に関心のある市民がグループトークを通して、気候変動に関する正しい知識を習得し、考えを深めました。市民が繰り返し参加し、一緒に考えていく場となるよう取り組みました。

事業の成果

- 参加者 143 人（若者参加者 29 人）
- 地球温暖化にあまり詳しくない一般市民が多数を占め、活発な議論が交わされました。また、リピーター率や満足度も高い企画であり、20 代以下の若年層の参加も多数ありました。口コミによる参加者の増加は限定的でしたが、環境への関心が高いとされるつくば市民の参加は今後の課題であり、同時に伸びしろであると捉えています。

今後の目標・展開

継続して月に 1 回の「地球温暖化たまり場」を開催し、参加者の増加を図るほか、企画内容のまとめを情報発信します。

担当課のコメント

市民同士で意見交換する機会を創出したことで、市民の地球温暖化問題への意識を変えるきっかけとなりました。今後も市民の意識・行動変容につながる取組を継続していただくことを期待します。



団体名 家族チーム化プロジェクト

事業名 一日子どもお料理教室

総事業費 118,122 円 補助金額 98,000 円 担当課 生涯学習推進課

団体の活動概要

子育て家庭の支援を目的に、2025 年に設立した団体です。親も子どもも忙しく、日々の負担が大きいことが課題となっているため、家庭内での協働（チーム化）を後押しし、子育て家庭がもっと楽に、楽しく過ごせるようになることを目指しています。

事業内容

- 実施日 12/14（日）、2/15（日）
- 実施場所 つくば市民センター 調理・実習室
- 対象者 小学生及び保護者
- 内容 子どもたちに、家族分のハンバーガーを調理してもらい、それを自宅に持ち帰ってもらいました。子どもが料理をしている間、保護者にはそれぞれ自由に過ごしてもらいました。

事業の成果

- 参加家族 12 家族（12/14、2/15 とともに 6 家族）
- 参加した子ども全員から「楽しかった」との感想が寄せられました。子どもたちはそれぞれの家族のために真剣、かつ楽しみながら調理に取り組みました。さらに、洗い物を進んで行う姿も見られ、チームのために働こうとする貢献意欲が発揮されているように感じられました。

今後の目標・展開

今回のイベントでは、定員数を超える応募があったため、イベント回数を増やし、より多くの家族が参加できるようにする予定です。また、急なキャンセルへの対応や別メニューでのイベントの見直し等も考えていきます。

担当課のコメント

イベント運営を主体的に担い、自立して事業を実施することができました。実施した 2 回のプログラムが同一であったため、次年度以降は内容のさらなる深化、他地域への波及を期待します。



団体名 キラバイ音楽祭実行委員会

事業名 キラバイ Fête de la musique

総事業費 555,995 円

補助金額 100,000 円

担当課 芸術文化推進課

団体の活動概要

プロ・アマチュア問わず、誰でも気軽に無料で参加できる音楽祭を開催しています。年齢や性別、障害の壁をなくす音楽祭の可能性にチャレンジします。

事業内容

- 実施日 ①8/9（土）から8/11（月）②10/18（土）、19（日）③11/27（木）から11/30（日）
- 実施場所 ①洞峰公園展示室、②つくばセンター広場 ペDESTロリアンデッキ、③つくば中央公園市民ギャラリー
- 対象者 つくば市民（市外在住の方も参加可）
- 内容 ①③当実行委員会のキャラクター「妖怪キラバイ」の塗り絵展を開催しました。
②ロック、ジャズ等の本格的な音楽祭を開催し、当日は本部テントで「妖怪キラバイ」塗り絵も実施しました。

事業の成果

- 参加者 約 500 人
つくばエクスプレス開業 20 周年とコラボし、記念グッズをクラウドファンディング返礼品に活用しました。また、「妖怪キラバイ」と TX 新キャラ「ユニール」の塗り絵を配布し、展示も行うことで、親子での参加を促進することができました。

今後の目標・展開

つくばエクスプレスとのコラボ実績を踏まえ、社会貢献活動に積極的な企業と連携して人材・資金を確保し、毎年開催できる体制を整えたいです。また、「妖怪キラバイ」を活用することで、多様な層を巻き込み、県南・県西地域を含む茨城全体の活性化を目指します。

担当課のコメント

運営資金の調達方法に工夫が見られ、別団体とのイベント共催による相乗効果が得られました。今後は、SNS 等を活用した広報活動の充実と、引き続き自主財源の確保について検討されることを期待します。



団体名 Green つくば

事業名 皮むき間伐体験会

総事業費 94,959 円

補助金額 68,000 円

担当課 鳥獣対策・森林保全室

団体の活動概要

つくば市の森林や樹木の保全を目的に活動します。主に「皮むき間伐」（樹皮を剥いで木を自然に枯らす方法）を実施し、放置林の減少を図ることで、防災や地球温暖化対策等に貢献します。

事業内容

- 実施日 7/20（日）
- 実施場所 茎崎交流センター、大舟戸・下岩崎の森
- 対象者 つくば市民
- 内容 日本の木材と世界の森林の関係等について、講師による講話を行った後、「皮むき間伐体験会」を実施しました。

事業の成果

- 参加者 12 人

様々な所属、幅広い年齢の方に参加してもらうことができました。間伐の手法の習得のみにとどまらず、間伐する木と残す木の選定など、長い年月を想定した活動を行うことができ、参加者の環境意識の向上に貢献できました。

今後の目標・展開

今回皮むきした木の経過を数ヵ月ごとに参加者に発信します。1年半程で乾燥が進み伐採できる状態になるので、伐採する際に参加者に声をかけ、運び出しや木材加工の体験会を開く予定です。

担当課のコメント

森林整備の方法の1つとして女性や子どもでも実施しやすい間伐の方法を提示することで、森林保全や整備に関心を持つ方を増やすことができました。今後も多くの方が参加できる形で実践されることを期待します。



団体名 けながくまちづくり実行委員会

事業名 けながくハロウィン

総事業費 432,000 円 補助金額 177,000 円 担当課 市民協働課

団体の活動概要

地域に根差したイベントを開催することで、研究学園駅周辺の市民活動団体がゆるやかにつながり合い、住民、企業、行政とも連携していくコミュニティづくりを目指しています。

事業内容

- 実施日 10/25（土）（ランタン展示 10/23（木）～10/31（金））
- 実施場所 研究学園駅周辺、学園の杜公園
- 対象者 研究学園、学園の森、学園南周辺の住民を中心としたつくば市民
- 内容 ①トリックオアトリート（子どもが地域の店舗でお菓子を貰う）、②トレーディングカード、③ごみ拾い、④クラフト、⑤バルーンアート、⑥撮影会等のイベントをハロウィンに関連した内容で行いました。

事業の成果

- 参加者 合計 600 人以上（①トリックオアトリート子ども 350 人と保護者、②トレーディングカード 660 人、③ごみ拾い 40 家族）

「交流」をテーマに、住民同士のコミュニケーションを深めることができました。また、様々な団体と協力して実施したことで、団体間の交流も促進され、新たな担い手が現れました。

今後の目標・展開

これまでのイベント実施により、協賛金を集められるようになり、次年度以降は独自開催が可能になりそうです。また今回から導入したトレーディングカードが交流を促進していたので、これを活用したまちづくり事業を検討していきたいです。

担当課のコメント

ユニークな事業内容を基に、地域住民のつながりや交流の機会を創出することで、地域活性化に寄与できました。継続的な運営により、さらに発展した事業になることを期待します。



団体名 障害のある若者のための音楽ワークショップ実行委員会

事業名 障害のある若者のための音楽ワークショップ

総事業費 264,112 円 補助金額 150,000 円 担当課 障害者地域支援室

団体の活動概要

障害のある若者が参加して楽しめる音楽会を開催しています。音楽鑑賞や演奏活動を通じて、障害のある若者の心身の健やかな成長を支援するとともに、当事者やその家族への支援及び地域の活性化に寄与することを目的として活動しています。

事業内容

- 実施日 8/9（土）、1/31（土）
- 実施場所 Beer&Cafe Engi、つくば市立中央図書館、アルスホール
- 対象者 障害を持つ若者、その家族
- 内容 セミプロの音楽家に依頼して生演奏を提供します。音楽を聴くだけでなく、参加者自身にも楽器を演奏していただき、演奏する楽しさも体験してもらいます。

事業の成果

- 参加者 94 人
- つくば市内で音楽ワークショップを実施し、障害のある方や家族が地域で音楽を楽しむ機会を提供しました。参加者はプロ演奏を間近で体験し、新たな経験や喜びを得ることができました。地域施設の活用を通じて関係者や一般参加者の理解も得られ、継続開催を望む声も寄せられるなど、地域資源の活性化と共生促進に寄与しました。

今後の目標・展開

地域の資源を活用しながら、今後も障害者とその家族が音楽を楽しむことができるように、活動を継続します。また、同じ場所に何度もお出かけしたくなるような工夫を施したいです。

担当課のコメント

障害のある若者や家族が、一緒に音楽を演奏して楽しむ機会を提供することができました。今後は、資金を幅広く確保することで、より多くの方に音楽をみんなで楽しむ機会が提供されることを期待します。



団体名 創作逢そうさくあい

事業名 「星空の音楽旅～みんなと一緒に星空へ出発しよう」

総事業費 99,551 円

補助金額 50,000 円

担当課 芸術文化推進課

団体の活動概要

地域の子どもたちに向けて、音楽・朗読・工作などの創作活動を行っています。活動を通して、子どもたちへの情操教育や地域交流を深めるきっかけになることを目指しています。

事業内容

- 実施日 ①8/30(土)、②12/13(土)
- 実施場所 ノバホール 小ホール
- 対象者 0歳以上
- 内容 物語の朗読にあわせて、ピアノとヴァイオリンの生演奏、手作りのオリジナル楽器を作成、手作りのオリジナル楽器を使用した合奏を行いました。

事業の成果

- 参加者 ①65人(子ども35人、大人30人)、②12人(子ども5人、大人7人)
- 親子で楽しくコミュニケーションを取る機会を作り、アンケートでも「楽しかった」等の前向きな回答が得られました。また、地域住民との交流の場として広がりを持つことや、子どもたちへの早期情操教育に貢献することが実現できました。

今後の目標・展開

引き続き地域の交流の場として広がりを持つことを目指していきます。また、より豊かな早期情操教育を、多様な境遇にあるすべての子どもたちに分け隔てなく提供できるよう、挑戦していきます。

担当課のコメント

子どもや親子が参加しやすい内容により、子育て世代の居場所づくりや交流促進、地域コミュニティの形成に寄与しました。今後は、申込み時の利便性向上、資金確保、広報周知策の検討を期待します。



団体名 段ボールコンポスト普及会

事業名 段ボールコンポストで SDGs 学校花だんづくり

総事業費 214,932 円 **補助金額** 150,000 円 **担当課** 環境衛生課

団体の活動概要

ごみ削減と地球温暖化防止のため、2014 年 4 月から段ボールコンポストの普及活動に取り組んでいます。段ボールコンポストの効果をまとめた冊子の配布や出前授業、堆肥作りを通して、市民（特に子どもたち）の環境への意識向上を目指します。

事業内容

- 実施日 令和 7 年 5 月～11 月
- 実施場所 つくば市役所、吾妻小学校、大穂中学校、筑波山地域ジオパーク
- 対象者 つくば市民、吾妻小学校 4～6 年生、大穂中学校科学部生徒
- 内容 ①段ボールコンポスト何でも相談会、②学校等への出前授業、③花壇づくりを行いました。

事業の成果

- 参加者 合計 302 人（①221 名、②③81 名）
- 学校との協力により、段ボールコンポストを取り入れた環境教育が継続的に行われています。また、給食残菜への意識も高まったほか、堆肥で作った花壇では、子どもたちに花を育て慈しむ心が生まれ、生き物が集まる癒しの場として喜ばれています。

今後の目標・展開

今後も活動を継続し、家庭ごみの削減、資源循環と堆肥の活用、脱炭素活動への参加を多くの市民に呼びかけます。また、近隣の小中学校に活動が拡がり、活動の輪がさらに広がるようにしていきたいです。

担当課のコメント

段ボールコンポストを活用し、学校の花壇づくりや出前授業を行うことで、子どもたちの環境教育に貢献しました。今後も段ボールコンポストの利用促進を図ることで、市全体のごみ削減や市民のごみ減量に対する意識向上を期待します。



団体名 つくば子育て&教育サミット実行委員会

事業名 つくば子育て&教育サミット 2025

総事業費 195,908 円 補助金額 96,000 円 担当課 教育総務課

団体の活動概要

子育て・教育に携わっている方々、又は携わろうとしている方々に、新たな学びやつながりの場を提供することを目的とした「つくば子育て&教育サミット」を企画・運営しています。

事業内容

- 実施日 8/31(日)
- 実施場所 茗溪学園中学校高等学校(アゴラ棟)
- 対象者 つくば市在住の保護者・教職員・学生・教育関係者
- 内容 「子どものウェルビーイング×学校」「子どもの可能性を引き出すフィードバック」「社会教育の充実と先生の働き方改革」に関するトークセッションを行いました。また、対話・交流のためのブースや参加者のための託児所を設置しました。

事業の成果

- トークセッション参加者 45人、ブース出展者・ブース利用者・登壇者 47人
- 子育て・教育に関する重要テーマについて深く考え、日々の実践を見つめ直す機会を設けることができました。また、LINE オープンチャットを活用することで、参加者に継続的なつながりの場を提供することができました。

今後の目標・展開

次年度の開催に向けて、アンケートの結果を踏まえたセッションの改善を図り、参加者120名以上を目指します。また、実行委員会の人数を減らして効率的な運営を行い、スケジュールに余裕を生むことで、イベントの3か月前には広報活動を行います。

担当課のコメント

教育現場において関心の高いトピックについて、様々な分野の人がつながり、多角的な視点で考える機会となりました。今後は、イベントを通して多くの人が教育業界に興味を持つとともに、これからの教育の未来を担う人材が育成されていくことを期待します。



団体名 つくば市谷田部地区区会連合会・研究学園支部

事業名 つくばの魅力探究★研究学園ロゲイニング

総事業費 257,526 円 補助金額 200,000 円 担当課 市民協働課

団体の活動概要

研究学園エリアにある 24 区会のうち 16 区会が集まり、区会単位では対応が難しい地域課題の共有とその解決に向けた協議によって、市民と共に創るまちの実現を目指しています。自分たちが住むまちの良さに気づき、まちづくりを「自分事として」捉える企画を発信していきます。

事業内容

- 実施日 11/29 (土)
- 実施場所 テーダ松保存緑地
- 対象者 つくば市民
- 内容 研究学園周辺地域の良さに気づくために、参加者がチームとなり、まちあるきを行う「ロゲイニング」を実施しました。また、終了後は、参加者同士がまちへの思いなどを共有する「青空円卓会議」を行いました。

事業の成果

- 準備プロセス参加者 36 人（支部役員・区長 15 人、地域住民 6 人、大学関係者 15 人）、参加者 81 人、協力・協賛団体等 11 団体

多くの市民が地域の探究を楽しみ、まちへの愛着を深める秘訣などを話し合うことができました。また、地域の民間企業、団体、学校及び筑波大学生との連携・協働の機会を持つことができました。

今後の目標・展開

地域学校協働活動や地域探究活動での展開を含めて、コミュニティ・スクールの取り組みと連携して発展させていきます。それらによって、研究学園周辺地域が学びあふれる地域となることを目指します。

担当課のコメント

地域住民や大学関係者、近隣学生と幅広く連携し、地域資源を活用しながら地域の魅力を引き出すことができました。今後も関係各所との連携を深め、地域活性化に貢献する事業となることを期待します。



団体名 つくばっこ健康推進委員会

事業名 スポーツと食育でツナガル

総事業費 78,328 円

補助金額 64,000 円

担当課 農業政策課

団体の活動概要

食育を通して、子どもたちの健康増進を目指した活動をしています。親子、学生、農家との交流と、つくば市内農家の協力のもと、食育授業や体験活動を企画・運営しています。地域での体系的食育を、子どものうちから実際に経験することは、非常に重要なことと考えています。

事業内容

- 実施日 11/29 (土)
- 実施場所 アオニサイファーム ブルーベリー観光農園
- 対象者 つくば市の小学生とその親
- 内容 謎解きオリエンテーリング (スポーツ)、食育レクチャー、ブルーベリーピザの試食を行いました。

事業の成果

- 参加者 17 人

謎解き、運動、食育、農業体験の4つの要素を統合した、多角的な学習機会を提供しました。また、親子間での、あるいは地元農家との活発な交流が生まれ、地域農業の魅力発信と地域交流の促進に貢献しました。

今後の目標・展開

今後は、テーマや難易度の拡大と、学校との連携の強化による食育の深化を図ります。また、人件費等を見直し、運営の効率化を目指します。

担当課のコメント

親子を中心としたつくば市民と生産者が交流し、農業や農産物の価値を体験的に学ぶことができました。今後は SNS 等による広報を充実させ、広く周知されることでより多くの方が交流することを期待します。



団体名 特定非営利活動法人つくばいきものSDGs

事業名 洞峰自然教室

総事業費

330,485 円

補助金額

200,000 円

担当課

環境保全課

団体の活動概要

つくば市街地に生息する生物の多様性を保全することを目的に活動しています。動植物の観察会や自然体験会などを企画・運営し、幅広い世代の市民につくば市の生物多様性を伝えるとともに、交流の輪を広げています。

事業内容

- 実施日 4/27（日）、5/11（日）、6/28（土）、7/13（日）
- 実施場所 洞峰公園
- 対象者 幼児から成人（シニア含む）
- 内容 専門家からの指導のもと、野鳥観察会、植物観察会、きのこ観察会、昆虫観察会を実施しました。

事業の成果

- 参加者 136 人

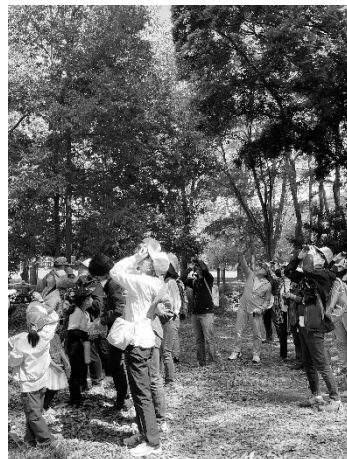
専門家の指導を受けたことで、生物多様性に関する具体的な知識を持つ市民が増加しました。これにより、地域の生物多様性保全に対する住民の貢献意識がさらに高まり、自然保護への意識改革が促進されました。また、親子で動植物に触れ合い、自然について話し合う機会が生まれたことも大きな成果です。さらに、観察会で記録された動植物はリスト化され、市民参加型のモニタリング活動の一環として、国の自然共生サイト保全活動記録に活用されました。

今後の目標・展開

本補助金を活用した3年間の活動を通して作成した動植物の観察記録を利用することで、洞峰公園が国の自然共生サイトとして登録されることになりました。引き続き、行政や市民等と連携し、洞峰公園の生物多様性保全活動を継続して推進します。

担当課のコメント

市民に対して、生物多様性に触れる機会を提供し、保全意識を向上させることができました。今後もイベントを継続し、より多くの市民に生物多様性の保全や回復について関心を持ってもらうことを期待します。



団体名 とっておきのまちなか音楽会

事業名 第4回とっておきのまちなか音楽会

総事業費 156,553 円 補助金額 150,000 円 担当課 障害者地域支援室

団体の活動概要

2023年2月から、地域（特につくば駅周辺）の活性化と交流の促進、心のバリアフリーを目標に活動しています。障害や様々な特性がある人も一緒に音楽を楽しめる音楽会を行っており、多様な音楽と交流が行き交う、バリアフリーのまちづくりを目指しています。

事業内容

- 実施日 9/28（日）
- 実施場所 つくばセンター広場
- 対象者 市内、市外問わずあらゆる方
- 内容 障害者団体や外国人グループなど、様々な団体に参加してもらう音楽祭を開催しました。

事業の成果

- 参加者 約300人
- 障害や様々な特性のある人もない人も楽しめる、心のバリアフリーを目指した音楽祭を開催でき、参加者からも良い体験になったと感謝の言葉を頂きました。多くの地域の方にも足をとめていただき、地域の活性化と交流促進にもつながりました。

今後の目標・展開

今後も多様な出演者をお迎えし、心のバリアフリーを目指した音楽祭を続けていきます。次年度からは参加費や寄付を募り、補助金に頼らない運営をしていけるよう工夫していきます。

担当課のコメント

障害のある人もない人も一緒に音楽を楽しむことで、心のバリアフリーが促進されました。今後も資金確保に工夫を重ねて活動が続けることで、心のバリアフリーがさらに広まることを期待します。



団体名 日中韓芸術展実行委員会

事業名 第8回日中韓芸術展

総事業費 442,500 円 補助金額 50,000 円 担当課 芸術文化推進課

団体の活動概要

本委員会は2017年に設立され、日本・中国・韓国の3か国の友好と親睦の促進を目的とする国際美術展「日中韓芸術展」の企画・運営を行っています。

事業内容

- 実施日 8/13(水)～17日(日)
- 実施場所 茨城県つくば美術館
- 対象者 市内、市外問わずあらゆる方
- 内容 日本・中国・韓国の文化交流促進を目的とした美術展覧会を開催し、芸術を通じた相互理解・相互尊重・相互友好と3か国の友好発展を図りました。

事業の成果

- 来場者 合計1,026人(出品者29人、来賓10人、一般来場者987人)
- 各国の高水準な美術品が出展され、来場者から高い評価を得ることができました。また、国内外からの出品者同士で、たくさんの文化交流がなされました。

今後の目標・展開

参加者同士の相互理解・相互尊重・相互友好推進のため、引き続き展覧会を開催し、日本・中国・韓国の文化交流の促進と友好発展を図ります。

担当課のコメント

芸術を通して近隣国との文化交流の場を創出することができました。今後は会場選定での経費削減など、開催において自立可能な工夫を期待します。



団体名 にわつくば

事業名

「つくばの庭」を育む！

学生と市民が創る、みどり豊かな地域共生プロジェクト

総事業費

103,635 円

補助金額

100,000 円

担当課

環境保全課

団体の活動概要

有志の筑波大生で構成され、「つくば市を活動の庭に見立て、みどりのまちづくりに寄与する活動を行う」ことを目的として活動しています。メンバーそれぞれの専門分野の知識と技術をもとに、様々なイベントを実施します。

事業内容

- 実施日 12/2（火）、12/13（土）、2/21（土）、2/28（土）、3/8（日）
- 実施場所 洞峰公園、松見公園、ペDESTリアンデッキ、八坂公園、中央公園
- 対象者 つくば市民
- 内容 花や植物の観察・制作体験を通じ、アート作品作りや自然への親しみを育むためのワークショップを実施しました。また、公園への愛着を育むマップ作成やロゲイニング、木育遊び場の提案、低未利用地の活用を通じ、多世代交流を促しました。

事業の成果

- 参加者 128 人
- つくば市全域から参加者を得て、身近なみどりへのニーズの高さを認識することができました。アートやマップを用いた多角的な教育プログラムは、市民がみどり環境の重要性を学ぶ教育的ツールとして活用されました。大学生同士の連携で多層的な体制を構築し、運営ノウハウを蓄積することができました。

今後の目標・展開

ローコストかつ高付加価値な実施形態を試行し、運営ノウハウを蓄積することができました。今後は、今回洞峰公園等で実施したプログラムを体系化し、市民が遊びを通じて地域のみどり環境や生物多様性について学ぶ機会を定着させます。

担当課のコメント

地域住民が身近な自然に触れる機会を創出し、地域の自然環境に対する理解と関心を高めました。今後も継続してイベントを実施することで、より多くの市民に身近な自然への関心を持ってもらうことを期待します。



団体名 音色のまちづくり実行委員会

事業名 Xmas Town2025

総事業費 2,547,580 円

補助金額 200,000 円

担当課 芸術文化推進課

団体の活動概要

情操教育と芸術文化の振興を目的に、音楽祭や映画上映、アート展、情報誌発行等の活動を行ってきました。特に、市民参加型「音色のまちの音楽隊」に注力しています。親子共演できることが特徴の一つであるほか、オリジナルソングの作曲にも取り組んでいます。

事業内容

- 実施日 11/29（土）、12/5（金）から12/7（日）
- 実施場所 コリドイオ、豊里ゆかりの森、アルスホール、BiVi つくば、ふれあいサロン みどりの風、つくばエキスポセンター、つくばセンター広場
- 対象者 全世代（「音色のまちの音楽隊」は5歳以上）
- 内容 公募で集まった参加者が、オリジナルソング制作や歌唱レッスンを経て、つくばエキスポセンタークリスマスコンサートで発表を行いました。そのほか、つくばクリスマスマーケットも実施し、参加型・観覧型両方の企画が行われました。

事業の成果

- 音楽隊参加者 51人、観覧者 約500人、クリスマスマーケット来場者 約20,000人
- 市民参加型の活動を通じて賑わいを創出し、地域活性化に貢献することができました。地域で活動する音楽家や団体、プロの講師陣による指導とステージ体験は、情操教育・芸術文化振興に寄与しました。初の試みとなる、つくば市がテーマのオリジナルソング制作により、参加者は地域への関心と愛着心を育むことができました。今後も歌を通じて市の魅力を発信していきます。

今後の目標・展開

音色のまちの音楽隊は、定期レッスンを実施し、より多くの市民に向けた活動を展開します。つくばクリスマスマーケットも、さらに内容を充実させて継続する予定です。今後も、市内外から多くの人々が訪れるきっかけとなるイベントになることを目指します。

担当課のコメント

企業等から協賛金を集めることで経済的に自立を達成し、定期レッスンを実施することで参加者同士のつながりを強めることができました。今後は、これまで以上に多くの方が音楽隊に参加することを期待します。



団体名 Bluebonnet つくば

事業名 Bluebonnet つくば

総事業費 61,846 円

補助金額 55,000 円

担当課 こども未来センター

団体の活動概要

流産・死産・新生児死を経験した家族を対象にお話会やイベントを実施し、グリーフケア（喪失を体験した方に寄り添い、支援すること）を行います。喪失を経験した家族が孤立せず、安心して子育てができる環境づくりを目指します。

事業内容

- 実施日 8/27（水）、9/27（土）、12/15（月）、2/19（木）、3/12（木）
- 実施場所 つくばカピオ、つくるひと cafe ひふみ杏、住まっと！レンタルスペース
- 対象者 つくば市や周辺市町村で流産・死産・新生児死等で赤ちゃんを亡くした経験のある家族や支援者等
- 内容 プライバシーが守られた安心できる場で、当事者同士が流産・死産・新生児死等について体験や思いを語り合いました。また、ワークショップやアロママッサージを通じて心を癒し、感情を分かち合える機会を提供しました。

事業の成果

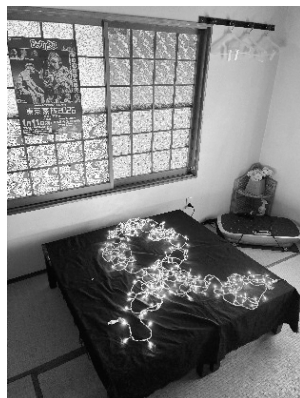
- 参加者 17人
SNS や広報誌等の広報により、回を追うごとに参加希望者が増加し、活動の認知度が向上しました。参加者からは「同じ経験をした方がいたので安心して話せた」等の意見が寄せられ、悲しい体験を語りたい人々が確実に存在することが示唆されました。この活動は、安心できる居場所づくりの一端を担うことができていると考えています。

今後の目標・展開

グリーフを抱える方々が話したい時にいつでも話せる場を提供するため、さらなる周知を図りながら、活動を継続していきます。今後は個別傾聴も検討し、流産・死産・新生児死以外の喪失体験にも対応する語りの場を提供します。活動を支えるスタッフ（ボランティア含む）の募集も視野に入れ、継続的な運営を目指します。

担当課のコメント

積極的な広報活動により、参加者から多くの肯定的な意見が寄せられました。今後も、喪失体験をした方々が安心して話せる場として定着することを期待します。



団体名 松代おやじ会

事業名 2025 松代まつり 未来への架け橋

総事業費 1,061,972 円

補助金額 150,000 円

担当課 市民協働課

団体の活動概要

地域住民同士のつながりが希薄化する中、松代地区及びその周辺地域を対象に、地域行事や学校行事の参加、清掃活動、イベントの企画・運営を行い、地域とのつながりを深めています。

事業内容

- 実施日 7/19 (土)
- 実施場所 松代小学校 校庭
- 対象者 光輝学園の児童・生徒及び松代地域の住民
- 内容 松代まつりでは、和太鼓、軽音ライブ、古典舞踊、盆踊りなどの発表が行われました。また、松代おやじ会としては、バンド演奏及びダンスパフォーマンスの披露と屋台の出店を行いました。

事業の成果

- 来場者 2,000 人以上

延べ2,000人以上が来場し、地域住民が世代や国籍を超えて交流する大規模なイベントとなりました。大学生や子どもたちも参加して、地域の活気と一体感を得ることができました。

今後の目標・展開

関係各所と連携し、地域に根ざしたイベントづくりを進めていきます。また、若者や大学生等の参加を促し、松代地域ならではの特色ある祭りとして発展させていきます。

担当課のコメント

地域住民のつながりや交流の場を構築し、地域活性化に貢献する事業となりました。地域住民や他団体との協調関係を強く築くことで、より発展した事業になることを期待します。



団体名 まなびつくば

事業名 つくば市の不登校・多様な学びの情報発信事業

総事業費 151,671 円

補助金額 150,000 円

担当課 教育相談センター

団体の活動概要

不登校の子どもとその親が、「必要になったタイミングで必要なサポート」につながるよう、情報発信を行っています。また、多様な学びや不登校の子どもたちを支える活動をしている方々、あるいは学校の先生との連携・つながりをサポートしています。

事業内容

- 実施日 令和7年4月から12月にかけて冊子を作成
- 実施場所 つくば市民センター、教育相談センター、つくば市役所、民間フリースクール、地域の商店及びCOLORSつくばと協議の上、作成しました。
- 対象者 つくば市内の不登校で悩む子どもとその保護者、対応に関わる支援関係者
- 内容 不登校で悩む子どもを持つ保護者に向けた『子どもが「学校を休みがち」になったときに読む本』と、不登校で悩む子どもに向けた『「学校に行くこと」「教室に入ること」に悩んだときに読む本』を作成・配布しました。

事業の成果

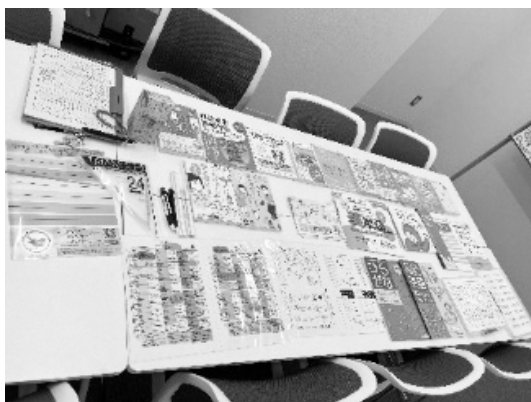
- 冊子配布数 合計1,795冊
- 冊子配布により保護者から「参考になった」「子どもが安心した」との声が寄せられ、SNSでも反響がありました。また、「不登校児童に理解のあるお店」ステッカーを市内事業者に配布・掲示し、子どもたちや不登校児童・生徒支援関係者が安心して利用できる環境づくりを進めました。

今後の目標・展開

冊子の改訂版作成のため、掲載情報の更新や情報収集を継続して内容をブラッシュアップしていきます。また、掲載団体や保護者・子どもとの対話を重ね、情報提供にとどまらない連携の深化を目指します。

担当課のコメント

各所との協議を重ね、冊子を作成することができました。今後は、地域の情報誌や企業などからスポンサーが付くことで、継続的な活動になることを期待します。



団体名 ゆっくり&やさしいシニアヨガ

事業名 ゆっくり&やさしいシニアヨガ

総事業費 317,710 円

補助金額 50,000 円

担当課 健康増進施設いきいきプラザ

団体の活動概要

身体への負担が少なく、認知症予防にも役立つヨガを通して、高齢者の日常的な心身のケアを行います。また、ヨガを通じた交流により、高齢者の孤立を防ぎ、生活の質が向上すると考えています。

事業内容

- 実施日 7月から2月にかけて毎月おおよそ3回
- 実施場所 つくば市役所コミュニティ棟 会議室1又は2・3
- 対象者 つくば市在住の60歳以上の方
- 内容 高齢者の身体に低負担で行うことができるチェアヨガ、転倒防止及び認知症予防の脳トレヨガ、骨粗鬆症予防のエクササイズを実施しました。実施においては、補助具や椅子、壁を活用し、安全に配慮して行いました。

事業の成果

- 参加者 623人（水曜参加者 248人、金曜参加者 375人）

参加者からは「シニアヨガの時間がリフレッシュになった」「腰が痛くなくてもシニアヨガの後はとても楽になる」等の肯定的な意見をたくさんいただきました。

今後の目標・展開

継続希望者が多いため、共に活動できる仲間を増やしていきたいと考えています。将来的には、つくば市民の健康寿命を延ばし、介護や医療に頼らない自立した生活を送れる社会の実現を目指します。

担当課のコメント

アクセスしやすい市中心部の公共施設を選定したことや定員超過分について別日程・会場を確保したことで、より多くの参加を実現しました。今後は、参加者がコミュニティを形成し、生きがいや健康維持の活動に発展することを期待します。



団体名 留学生と地域の市民をつなぐ交流会実行委員会

事業名 留学生と地域の市民をつなぐ交流会

総事業費 77,022 円 **補助金額** 50,000 円 **担当課** 国際都市推進課

団体の活動概要

筑波大学の留学生とつくば市民の国際交流を促すことを目的として、留学生と市民がお互いに各地域の文化や習慣を紹介するイベントを企画・運営しています。

事業内容

- 実施日 9/10（水）、10/30（木）、11/15（土）、11/28（金）、12/23（火）、1/28（水）、2/26（木）
- 実施場所 筑波大学大学会館マルチメディアルーム、小会議室
- 対象者 留学生及びつくば市民
- 内容 筑波大学の留学生と地域のシニア世代がそれぞれの文化について双方向に交流し、ランチミーティングで親睦を深めました。夏休み期間には中高生向け交流会も企画しました。

事業の成果

- 参加者 留学生 16 人、市民 29 人
- 筑波大学にて国際交流経験を持つ団体メンバーが、留学生の海外ネットワークを活用して事業を実施しました。ウズベキスタン、カザフスタン、ウクライナなど、計 13 か国からの留学生 16 名と、つくば市民 29 名が参加し、活発な交流活動が行われました。

今後の目標・展開

今年度の事業成果と効果を踏まえ、支出額のバランスを見直し、予算収支の課題解決に注力します。これにより、自立した継続的な事業展開に向けた準備を進める予定です。

担当課のコメント

市民が留学生の講座を聴くだけでなく、双方向的な交流ができました。今後は少人数開催による利点を生かしつつ、広報の拡大や実施回数の増加により、さらに多くの市民が参加できるような運営になることを期待します。



団体名 わわわやたべや伊賀七座

事業名 つくば伊賀七まちかど動画大会

総事業費 638,338 円 補助金額 96,000 円 担当課 周辺市街地振興課

団体の活動概要

2019年に設立し、谷田部地区で、寄合所や演劇活動を通して地域の活性化に取り組んでいます。「地元愛」を主軸に地域の大人も子どもも共同で活動し、活気あるコミュニティづくりを目指しています。

事業内容

- 実施日 ①10/18(土)、②10/19(日)
- 実施場所 ①谷田部町旧庁舎跡地、谷田部町八幡神社境内、②市民ホールやたべ視聴覚室
- 対象者 つくば市民(市外在住の方も参加可)
- 内容 一般応募で動画を募り、大きなスクリーンで上映し、投票してもらう動画大会を開催しました。

事業の成果

- 参加者 合計約40人(1日目約20人、2日目約20人)
- AIで作成した動画を含め、応募総数は57本にのぼりました。観客投票により受賞者を決定したことで、受賞者のモチベーションが向上しました。また、地元の住民が登場する動画により、観客にも大いに楽しんでもらうことができました。

今後の目標・展開

今後は文化事業に情熱的な若者を育成し、AI等を活用した斬新な事業企画をしていきます。あわせて、つくば市民の好奇心を揺さぶる企画と宣伝力を身につけていきます。

担当課のコメント

地域の方が作成し応募した作品を上映することで、地域の方が楽しみ、地元愛を育むことができる取組となりました。今後もより多くの市民に周知を図り、幅広い世代に広がることを期待します。



団体名 ワン博フェス

事業名 ワン博フェス

総事業費 912,600 円 補助金額 100,000 円 担当課 環境保全課

団体の活動概要

犬とその飼い主だけでなく、犬が好きな全ての地域住民が楽しめるイベント「ワン博フェス」を開催します。イベントを通して、地元飲食店やクリエイター、保護犬団体と連携することで、地域の活性化と保護犬問題の改善を目指します。

事業内容

- 実施日 12/7（日）
- 実施場所 つくば市中央公園
- 対象者 つくば市民（市外在住の方も参加可）
- 内容 28店舗のマルシェやドッグラン等のコンテンツを用意し、犬を飼っていない人も参加できるドッグイベントを開催しました。

事業の成果

- 参加者 約1,800人
- それぞれの犬の性格に応じた色のリボンを付けることで、犬にも様々な性格があることを周知でき、参加者の円滑なコミュニケーションを促進できました。イベント終了後には参加者から多くの感想が寄せられ、楽しみながら犬との接し方を学べるイベントになりました。

今後の目標・展開

次年度も11月にイベントを開催したいと考えています。また、年1回の開催を安定して実施できるようになれば、年2回の開催も検討していきます。

担当課のコメント

犬と犬を愛する人の双方に配慮した誰もが参加できる開かれたイベントを企画・運営し、目標を大幅に超える多くの市民が来場しました。今後も本イベントを継続して開催し、市民の動物愛護意識の向上につなげていくことを期待します。



2025 年度アイラブつくばまちづくり補助事業

活 動 事 例 集

令和8年（2026 年）8 月

発行：つくば市市民部市民協働課

〒305-8555 茨城県つくば市研究学園一丁目1 番地1

T E L 029-883-1111（代表）

F A X 029-868-7542

M a i l ctz010@city.tsukuba.lg.jp